

## ＝チーム大会運営委員の役割＝

基本	2名/1チーム
----	---------

開会式	全チームの大会運営チーム委員にて対応 事前連絡された役割分担に従い開会式の運営を行う
-----	---

### 【大会期間中】

基本	自チームの試合のみ対応(対戦チームのチーム大会運営委員と一緒に進行) 協力(球場当番)チームのチーム大会運営委員は、補助員として本部席にて待機 本部席にて自チームの応援はしないこと 対戦チームが県外・他リーグの場合、球場責任者の指示に従い対応
安全対策	グラウンド内における選手の熱中症や衝突等による怪我への対応すぐに関わりつけ、球場責任者への報告 救急車の手配等は球場責任者の指示に従い対応
試合前	球場に到着次第、本部席に到着の報告、指示を受ける 「【群馬県支部】資格審査手順」に基づき、 対戦チーム同士の役員がお互いの対戦チームの資格審査を行う 対戦チームの役員が不在、県外チームの場合、協力(球場当番)チームの役員にて対応
シートノック後	グラウンド整備において、バッテリーボックス等の整備・ライン引きを行う。 ※グラウンドキーパーが対応して頂ける場合は、キーパーさんのサポート対応 グラウンド整備が速やかに終わる事ができるように選手へ指示を出す
試合中	基本的に本部席にて待機するが、状況に応じて球場責任者の指示された場所にて待機 状況に応じてアナウンス席にて、アナウンスの方のサポートを行う 審判からの選手交代のアナウンス漏れ、 電光掲示板の表記(SBO・イニング得点)確認、 間違いがあった場合、スコアボード又は、カウントの担当者に指示し修正をもらう 試合途中に行うグラウンド整備において、バッテリーボックス等の整備・ライン引きを行う。 ※グラウンドキーパーが対応して頂ける場合は、キーパーさんのサポート対応 試合中、ケガや熱中症などで倒れこんだ選手が出た場合にすぐに現地へ駆けつける。 グラウンド整備が速やかに終わる事ができるように選手へ指示を出す 外野スタンドに入った、エンタイトル、ホームランとなったボールを取りに行く ホームランボールは、記念ボールとする為、本部席球場責任者へ届ける
試合後	グラウンド整備において、バッテリーボックス等の整備・ライン引きを行う。 ※グラウンドキーパーが対応して頂ける場合は、キーパーさんのサポート対応 ベンチの入替の指示を出す。 グラウンド整備が速やかに終わる事ができるように選手へ指示を出す

閉会式	決勝戦に残ったチーム大会運営委員にて対応 本部役員より依頼された役割・任務に従い閉会式の運営を行う
-----	--

※自チームの試合が終了し、選手のグラウンド整備が終われば、チーム大会運営委員としての役割は終了。

## ■ チーム内周知事項

撮影・応援	<p>□三脚・固定カメラの使用禁止。カメラは手に持って撮影する範囲にとどめる。</p> <p>□被写体が特定されるような方法で撮影したり、ソーシャルメディアに無断で投稿することのないよう、張り紙やアナウンスで注意喚起する。</p> <p>放送例) 「ご来場の皆様をお願いいたします。本大会に参加する当連盟所属チームの選手・関係者を許可なく撮影したり、その画像や動画を無断でインターネット上で投稿するなどの行為はおやめください。ルールを守って応援いただきますようご理解とご協力をお願いいたします。」</p> <p>□応援席ではメガホンなど応援グッズの使用禁止。応援は声と手のみで行なうこと。</p> <p>□上記諸点は、ボーイズの全ての公式戦・球場において適用する。<u>ローカルルールの適用は認めない。</u></p> <p>～大会役員は適宜巡回し注意喚起すること～</p>
攻守決め	<p>球場責任者、審判、両チーム監督・主将のみならず、両チーム代表(チーム責任者)も集合する。球場責任者は伝達すべき事項(整備に有無・クーリングタイムの時間等)を明確に伝える。</p>
シートノック	<p>□試合開始時刻の20分前を基本としてシートノックを行う。</p> <p>□シートノック中の投球練習は基本認められてないが、自チームのシートノック中に限り、事故防止の観点からブルペンに補助員をつけたうえで投球練習を認める。球場により形状が異なるので球場責任者の判断によることもある。</p> <p>□登録メンバー外の選手がシートノックの補助をすることはできない。</p> <p>□試合前の円陣を組んでの景気づけの儀式は禁止する。</p>
試合中	<p>□ベンチメンバーは試合中、<u>ベンチの外に出ない</u>。</p> <p>攻守交代の際に控え選手がベンチを出て守備練習を見守ることは禁止。</p> <p>本塁打を打った選手をベンチから出て出迎えることは禁止。</p> <p>□得点した時、選手のリーダーが音頭をとって、<u>声を揃えて手拍子する行為は禁止</u>。</p> <p>□バットボーイは置かない。バット引きはベンチ内選手で行なう。</p> <p>□ボールボーイは試合中の選手と違う服装で対応すること。ボールボーイはバットを引きをしない。</p> <p>□攻撃側の指導者・選手は、投手が投手板に触れて投球位置についたら、投手の動揺を誘うような大きな声を発することは厳禁。その他、相手のエラーやボークを誘発するような言動は厳禁。</p> <p>□両チーム準備が整えば、前倒して試合を開始する。</p> <p>□審判も、選手がベンチ前に並んでいたら審判室からすぐに出てきて対応する。</p> <p>□試合中時計は原則止めない。グラウンド整備中も止めない。時計を止めるのは選手がケガをしてベンチに下がったなど例外的な場合のみ。</p> <p>□試合中、ケガや熱中症などで倒れこんだ選手が出た場合チーム役員はすぐに現地へ駆けつけて、状況確認を行うこと。</p> <p>チーム役員 ⇒ 担架や救急車の要請など、球場責任者へ速やかに報告すること。</p> <p>□4回終了時のグラウンド整備は原則行なわない。グラウンドコンディションが悪い時のみ行なう。</p> <p>□遅延行為はすぐに注意する。</p> <p>□試合終了後、<u>大会役員はグラウンドに出てベンチの入替やグラウンド整備で陣頭指揮を執る</u>。</p> <p>試合中のコントロールは基本的に審判の仕事、試合前後のコントロールは大会役員がグラウンド内で行なうべき仕事と認識する。</p>
アナウンス	<p>□担当者はいつでも放送ができるようにアナウンス席で待機する。</p> <p>前の試合が終了する時には、アナウンス席付近で控えていること</p>